

令和5年度 第1回 学校運営協議会 議事録（概要）

日時：令和5年6月26日（月）
15：00～16：30
場所：大会議室

開会行事

- ・校長挨拶
- ・出席者紹介及び委嘱
委員の紹介と委嘱。
東 秀行・東谷卓哉・大方 豊・櫻井克己・大野正法
大野彰彦・勝田正次・林紀子・宮本美行・上田精也（敬称略）

議 事

- I 令和5年度学校運営協議会 会長・副会長の選出について
校長より原案の提示。会長、副会長の選出と「承認」。
- II 「令和5年度学校経営計画」「中期計画」および「令和5年度学校評価総括表」について
校長より、資料「令和5年度学校経営計画」に沿って、本校の概要及び学校経営全般について説明した後、「中期計画（修正案）」「令和5年度学校評価総括表（案）」「令和5年度学校評価総括表に係る目標値（案）及び具体的方策（案）」について提案

(1) 「中期計画（修正案）」について

〈説明内容〉

- ・各県立高等学校においては、奈良県教育振興基本計画（「奈良の学び推進プラン」）が示すテーマに沿って学校の教育活動に関する目標及び目標値等を設定しており、本校では、ユネスコスクールであることをスクールミッションの中核に据え取組を進めている。
- ・今年度、県教育委員会より「学校の教育活動に関する目標」の中に、新たに「学校における働き方改革」及び「特別支援教育の推進」の項目を追加するよう指示があり、修正案として提案する。

(2) 「令和5年度学校評価総括表（案）」「令和5年度学校評価総括表に係る目標値（案）及び具体的方策（案）」について

〈説明内容〉

- ・「令和5年度学校評価総括表に係る目標値（案）及び具体的方策（案）」は昨年度末の総括を受け、今年度の目標値及び具体的方策を設定したものである。ここで、目標の数値や具体的方策についてご審議いただきたい。

〈質疑応答〉

各項目について、委員からの質問とその回答。

1. 「こころと身体を子どもの成長に合わせてはぐくむ」

委員：令和4年度末ですでに目標値を超えている項目についてはより高い目標値にすべきではないか。

2. 「学ぶ力、考える力、探究する力をはぐくむ」

委員：「授業満足度」について、令和4年度末ですでに目標値を上回っており、それを評価し、その結果を踏まえた上で新たな目標の設定が必要ではないか。

委員：「学習到達ゾーン」のレベルについて上げたほうがよいのではないか。

学校：（テーマ1・2ともに）より高みをめざす目標値へ変更する。「学習到達ゾーン」の目標設定については現時点では妥当と考える。

3. 「働く意欲と働く力をはぐくむ」

委員：（1・2と同様に）目標値の検討をお願いしたい。

4. 「地域と協働して活躍する人を育てる」

委員：「グローバルマインドの育成や外国語教育の推進」について、姉妹校生や留学生との交流状況はどうか。

学校：今春、1名の長期留学生在が来校し、日常的に交流が行われている。また、昨秋はドイツの姉妹校から生徒が来校、今年3月にはオーストラリア姉妹校に本校生徒が訪問し交流を行った。

5. 「地域で個性が輝く環境と仕組みをつくる」

委員：「いじめについて相談できる人がいる生徒の割合」90%とあるが、理念、目標としては100%にするべきではないか。

委員：「人権」の項目も同様ではないか。

学校：ご指摘のとおり、理念として100%を目指す必要があると考える。修正を加えたい。

（まとめ）

目標値は協議内容をもとに学校で再度調整した上で、「承認」については会長に一任。「中期計画（修正案）」および「令和5年度学校評価総括表（案）」全般については「承認」。

※後日、目標値について会長により「承認」。

Ⅲ 意見交換

特記事項なし

閉会行事

- ・校長挨拶

本日のお礼と12月15日（金）に開催予定のユネスコフォーラムの案内。

備考

- ・授業視察

開会前に校舎内を案内。1年「斑鳩学」2年「創生（総合的な探究の時間）」を視察。

資料

1. 奈良県立法隆寺国際高等学校 学校運営協議会会則（両面印刷）
2. 令和5年度 学校運営協議会委員名簿・座席図（両面印刷）
3. 制度と仕組み 高等学校におけるコミュニティ・スクール
4. 令和5年度 学校経営計画
5. 中期計画（修正案）・令和5年度学校評価総括表（案）（両面印刷）
6. 令和5年度学校評価総括表に係る目標値（案）及び具体的方策（案）
7. 「GTZ（学習到達ゾーン）」について・中学校・高校種目別得点表と判定基準（両面印刷）
8. 令和5年度 進路のしおり
9. 令和4年度 学校紹介リーフレット（昨年度のもの）